

市内で発生した自転車関連交通事故の状況について

平成31年1月から令和6年12月までに市内で発生した自転車関連交通事故(自転車乗車中に自転車の運転者が負傷・死亡した事故)の状況等については、次のとおりです。

1 自転車関連交通事故の発生件数

平成31年1月から令和6年12月までに市内で64件の自転車関連交通事故が発生しています。

自転車関連交通事故の発生件数(平成31年～令和6年)

	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
平成31(令和1)年	7	0	7
令和 2年	16	0	16
令和 3年	10	1	9
令和 4年	13	0	13
令和 5年	6	0	6
令和 6年	12	0	12
合計	64	1	63

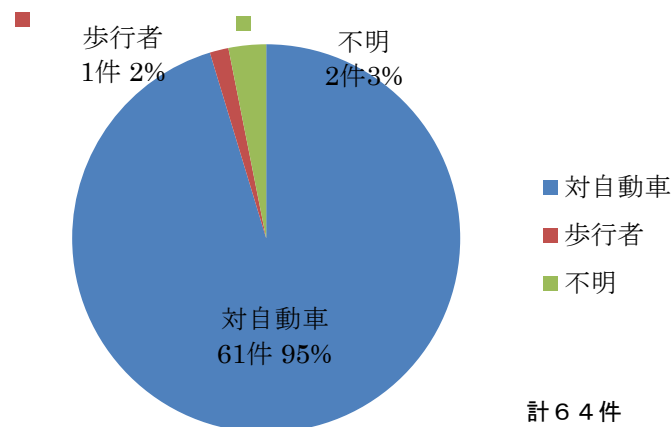
(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

2 自転車関連交通事故の発生状況

(1)相手方別の発生状況

事故の相手方については、対自動車が95%となっています。

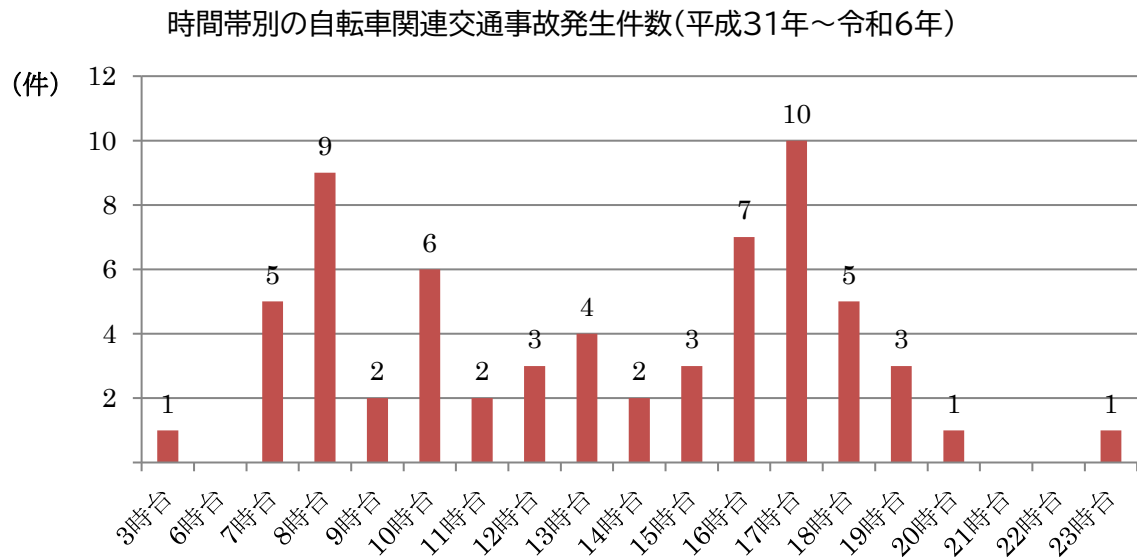
自転車関連交通事故の相手方別割合(平成31年～令和6年)



(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

(2)時間帯別の発生状況

事故の発生時間帯については、特に17時台が多く、次いで8時台、16時台に多く発生しています。

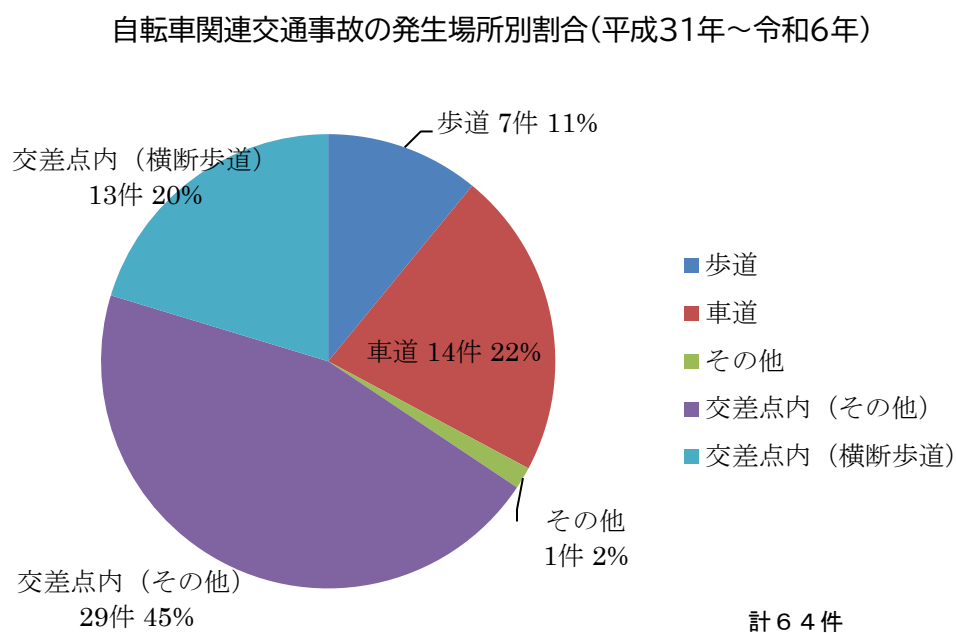


計 64 件

(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

(3)場所別の発生状況

事故の発生場所については、交差点内(その他・横断歩道)が65%と高い割合となっています。



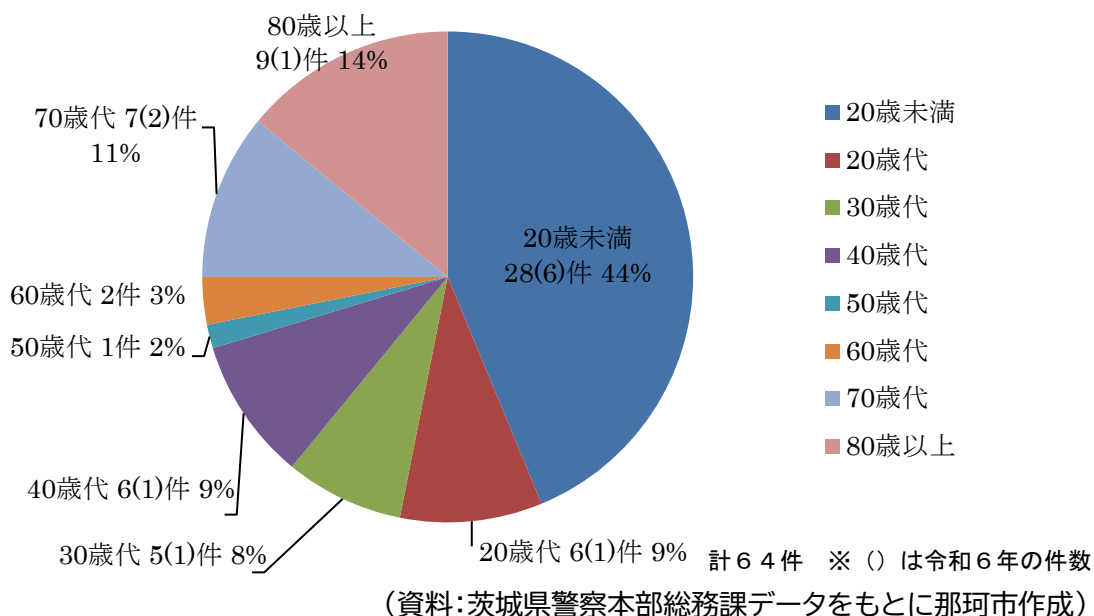
計 64 件

(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

(4)年齢階層別の状況

事故にあった方の年齢については、20歳未満が44%と高い割合となっています。

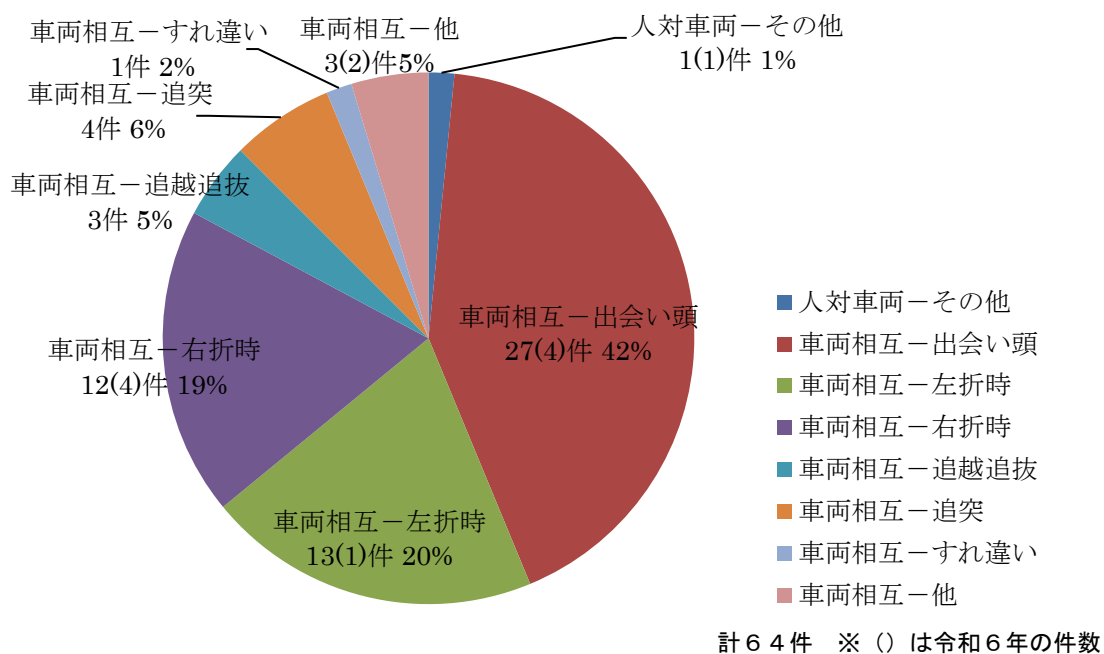
自転車関連交通事故の年齢別割合(平成31年～令和6年)



(5)類型別の発生状況

事故の類型については、車両相互(自動車×自転車)による出会い頭での事故が42%と高い割合となっています。

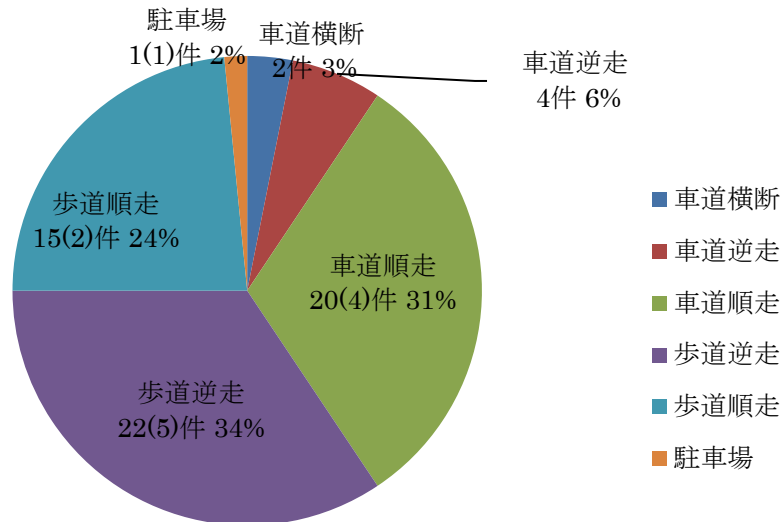
自転車関連交通事故の類型別割合(平成31年～令和6年)



(6)自転車の走行状況

事故にあった自転車の走行状況については、本来の自転車の交通ルールである「車道順走(車道左側通行)」以外の割合が約69%となっています。

事故にあった自転車の走行状況(平成31年～令和6年)



計 64 件 ※ () は令和 6 年の件数

(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

(7)自転車の走行状況×発生場所別の集計

事故の発生場所ごとの自転車の走行状況については、次の表のとおりです。

事故にあった自転車の走行状況×発生場所別の集計

(平成 31 年～令和 6 年)

		件数	1	2	3	4	5
			交差点内(横断歩道)	交差点内(その他)	車道	歩道	その他
全体		64(12)	13(5)	29(3)	14(1)	7(2)	1(1)
走行状況	車道横断	2			2		
	車道逆走	4		1	3		
	車道順走	20(4)	1(1)	10(2)	9(1)		
	歩道逆走	22(5)	6(2)	11(1)		5(2)	
	歩道順走	15(2)	6(2)	7		2	
	駐車場	1(1)					1(1)

※ () は令和 6 年の件数

(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

(8)単路部で発生した事故における自転車の走行状況×歩道の有無の集計

単路部で発生した事故における路線ごとの自転車の走行状況及び事故発生場所における歩道の設置の有無については、次の表のとおりです。

単路部で発生した事故における自転車の走行状況×歩道の有無の集計
(平成31年～令和6年)

		件数	1	2
			両側歩道なし	両側歩道有り
全体		21	9	11(3)
走行状況	車道横断	2	2	
	車道逆走	3	3	
	車道順走	9(1)	4	4(1)
	歩道逆走	5(2)		5(2)
	歩道順走	2		2

※ () は令和6年の件数

(資料:茨城県警察本部総務課データをもとに那珂市作成)

【参考】自転車関連交通事故の発生場所(令和6年)

